胃がん検診（バリウム検査）　事前に確認すること

〈受診できない人〉

- 妊娠中、または妊娠の可能性がある人
- 過去にバリウム、発泡剤及び下剤でアレルギー症状が出たり、気分が悪くなったりした人
- 胃を全て切除している人
- 腸閉塞の既往歴がある人
- 潰瘍性大腸炎やクローン病等の炎症性腸疾患（IBD）で治療中（観察中）の人
- 人工肛門の人
- 便秘がひどい人（３日以上排便がない人）
- 腎疾患（透析）、心不全などで水分制限が必要な人
- 検査当日の血圧が 180/110mmHg 以上の人
- 体重が 120kg 以上の人
- 体位変換が困難な人（脳出血障害・運動障害など）
- 誤嚥性肺炎の既往歴がある人
- 検査当日、インスリンの使用または糖尿病治療薬を服用している人
- インスリンポンプ並びに持続グルコース測定器を装着・使用していて、ご自身で着脱できない人

〈注意事項〉

- 胃がんで治療中または経過観察中の人は、受診先での検査をお勧めします。
- 安全性を担保するため、70 歳以上の人には健診当日に配布する同意書にご署名をいただいたうえで、検査を実施します。
- 検査前日…21 時以降は食事をしないでください（水は飲んでも差し支えありません）。
- 検査当日…水は検査開始２時間前までに 200ml 以内なら差し支えありませんが、お茶、牛乳、コーヒーなどは避けてください。

※検査当日インスリン使用または糖尿病治療薬を服用した人は受診できません。

※高血圧の治療薬については、検査開始２時間前までに 200ml 以内の水で服用してください。他の治療薬については、主治医にご相談ください。